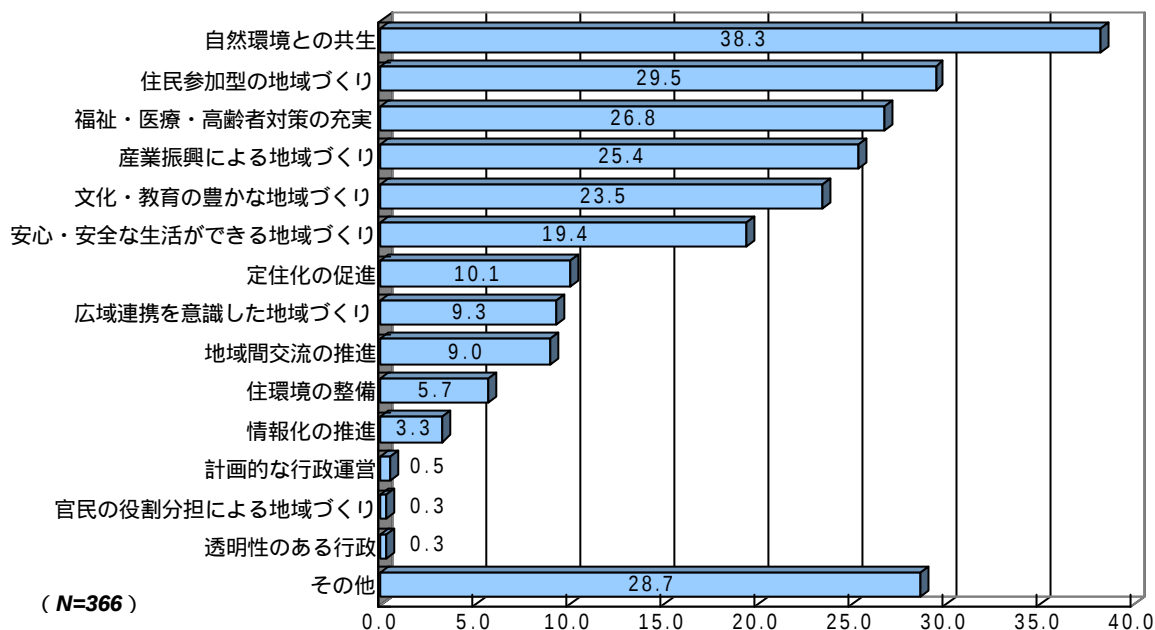
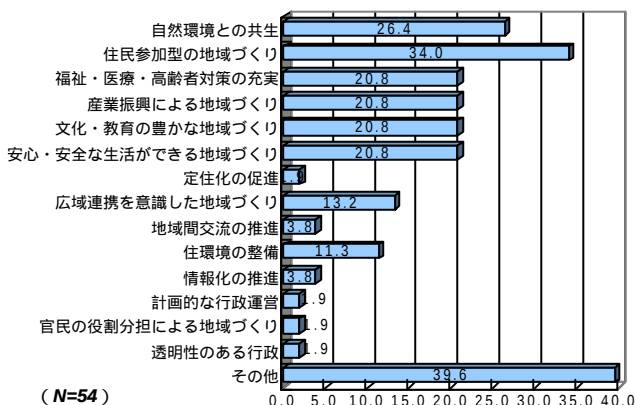


中部の首長が考える地域づくりの基本方向

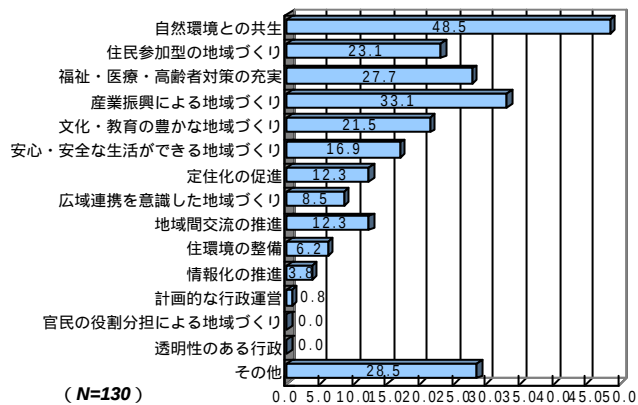
自治体首長ヒアリング・アンケート結果を基に、中部管内の市町村長の考えている地域づくりの基本的な考え方を以下のように整理しました。



都市部



農山漁村地域



【特徴：回答の特徴】

全体としては、「自然環境との共生」が最も多く、「住民参加型の地域づくり」「福祉・医療・高齢者対策の充実」「文化・教育の豊かな地域づくり」「安心・安全な生活ができる地域づくり」など、人にかかわる、生活に密着したものが多くなっています。このほか、「産業振興による地域づくり」も上位にのぼっており、総合すると、豊かな暮らし、産業振興への貢献が中部の課題として大きく浮かび上がってきます。

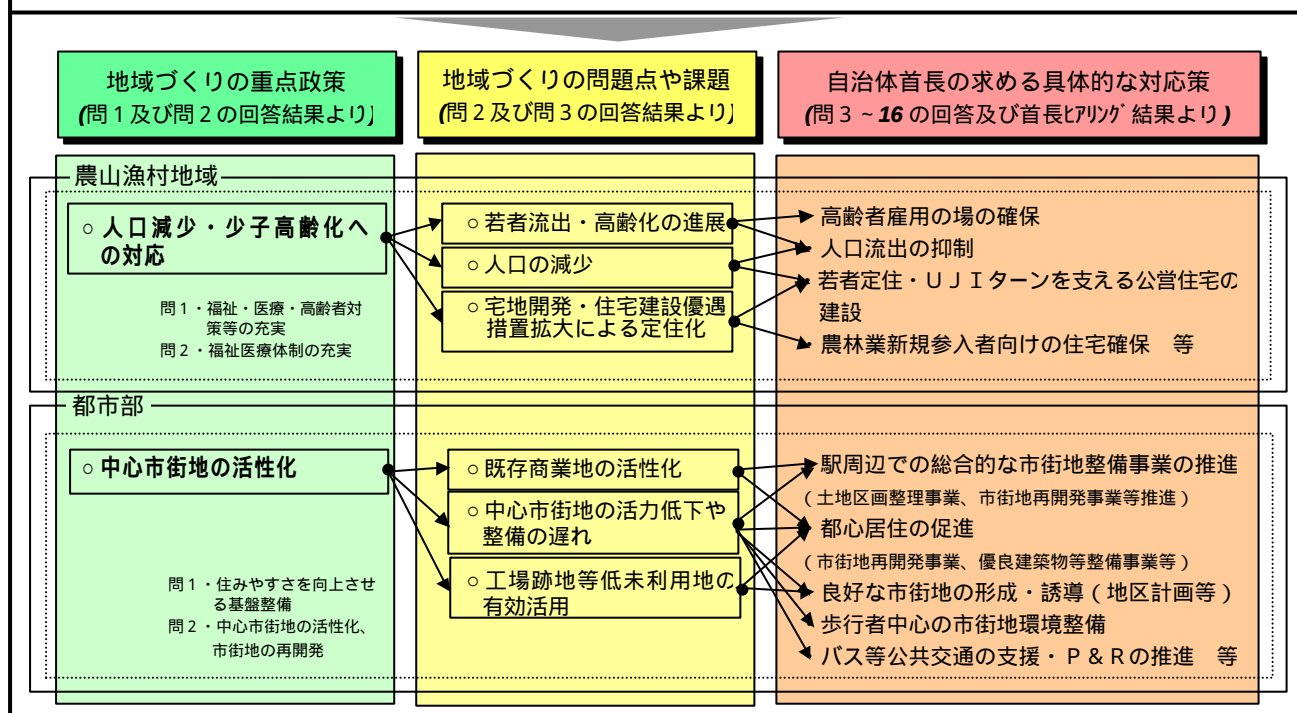
【方向性：今後の政策展開の方向性】

「自然環境との共生」は特に農山漁村地域において高く、単に環境問題としてだけではなく、自然環境が地域づくりの資源として認識されていることが分かります。自然を活かした地域づくり、自然と調和する社会資本整備が、農山漁村地域においては今後ますます求められものと思われる。他方、都市部では「住民参加型の地域づくり」が相対的に高く、住民参加型の地域運営はもちろんですが、国に対してもP.I.の展開などを通じた意識の醸成や住民を巻き込んだ施策展開等が今後ますます求められると思われる。

生活・暮らし分野における問題・課題と対応策

「生活・暮らし」関係の分野について、自治体首長の志向している重点政策と、その背後にある問題・課題、その解決に向けた具体的対応策を体系的に整理しました。

「生活・暮らし」に関する自治体首長の重点政策・課題と対応策



表中、「地域づくりの重点政策」の小文字については、それぞれの問について農山漁村地域または都市部の代表的な回答

【特徴：回答の特徴】

「生活・暮らし」分野の地域づくりの方向性に関しては、農山漁村地域と都市部とで大きく方向が異なっています。すなわち農山漁村地域では、「人口の減少」「若者の流出」「高齢化の進展」など、地域そのものの存亡に対する危機が従前にも増して強くなっており、これらの問題を背景に、地域への「定住」そのものを対応策として求める傾向が強くなっています。他方都市部においては、商業をはじめとする「中心市街地の空洞化」に対する危機が非常に強く、対応策についても「総合的な整備」「公共交通の推進」など都心部のリノベーションを図るための集中的な投資が志向されています。

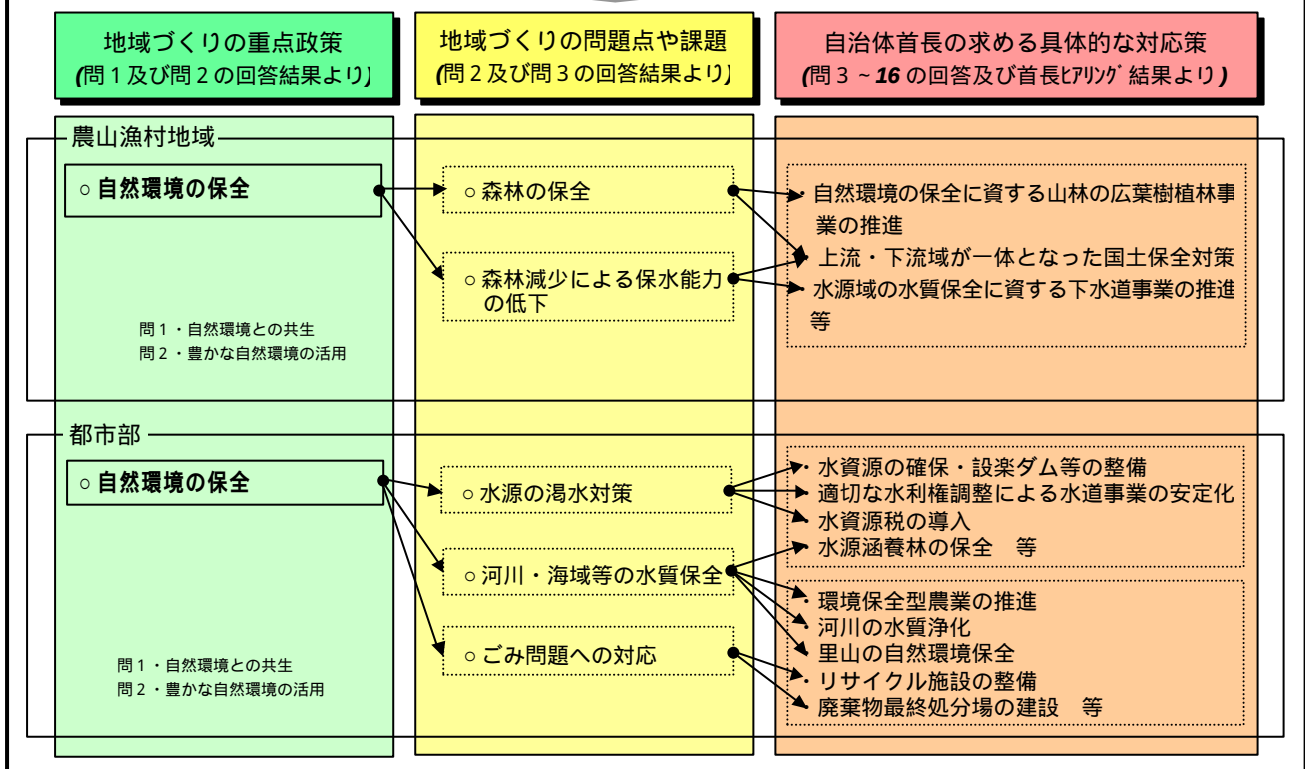
【方向性：今後の政策展開の方向性】

以上の点から、「生活・暮らし」分野に関する中部の課題としては、農山漁村地域を中心とした定住促進と、都市部における中心市街地活性化が大きな課題と言えます。

環境分野における問題・課題と対応策

「環境」関係の分野について、自治体首長の志向している重点政策と、その背後にある問題・課題、その解決に向けた具体的対応策を体系的に整理しました。

「環境」に関する自治体首長の重点政策・課題と対応策



表中、「地域づくりの重点政策」の小文字については、それぞれの問について農山漁村地域または都市部の代表的な回答

【特徴：回答の特徴】

「環境」分野に関しては、地域の重点政策としては、農山漁村地域、都市部とも「自然環境の保全」で共通していますが、具体的な課題や対応策に関しては、双方で様相が異なっています。すなわち、農山漁村地域については、森林の保水能力の低下を背景に地域づくりの課題については「森林の保全」に対する関心が強く、このため対応策についても「山林への広葉植林」や下流域も巻き込んだ「国土保全対策」といった施策が強く求められています。他方、都市部については、問題・課題として「渇水」「水質保全」「ごみ問題」への関心が高く、このため対応策についても「ダム整備」「水道事業の安定化」「水源涵養林の保全」など水資源にかかわるものや、「環境保全型農業の推進」「河川の水質浄化」「里山の自然環境保全」など身近な暮らしにかかわるもの、リサイクル施設や最終処分場の整備といったところが施策として求められています。

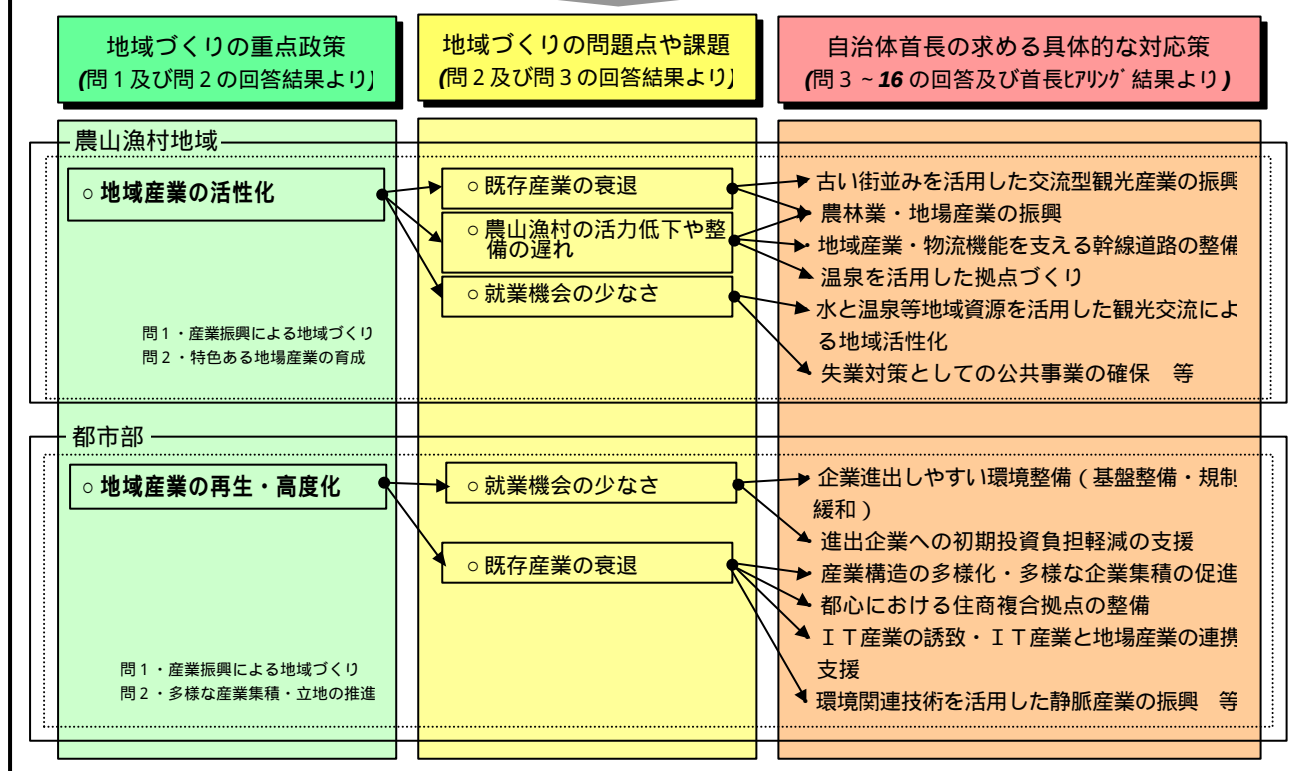
【課題：中部の課題】

以上から、中部の課題としては、「水質保全」が地域共通の課題として浮かび上がってくるとともに、農山漁村地域においては緑の水がめとしての森林の保全、都市部においては水資源の安定確保とごみ問題の改善が課題として位置づけられるものと思われます。

経済・産業分野における問題・課題と対応策

「経済・産業」関係の分野について、自治体首長の志向している重点政策と、その背後にある問題・課題、その解決に向けた具体的対応策を体系的に整理しました。

「経済・産業」に関する自治体首長の重点政策・課題と対応策



表中、「地域づくりの重点政策」の小文字については、それぞれの問について農山漁村地域または都市部の代表的な回答

【特徴：回答の特徴】

経済・産業分野における地域づくりの問題点については、各地域とも「既存産業の衰退」「就業機会の少なさ」といった点で共通していますが、その対応策については農山漁村地域と都市部で異なる様相を見せています。すなわち、農山漁村地域においては、「農林業」「地場産業」「古い街並み」「温泉」といった地域に既に内在する産業や資源の活性化を志向しているのに対し、都市部では、IT産業や環境関連産業など、地域産業であるか否かにかかわらず成長産業の立地促進を志向しています。

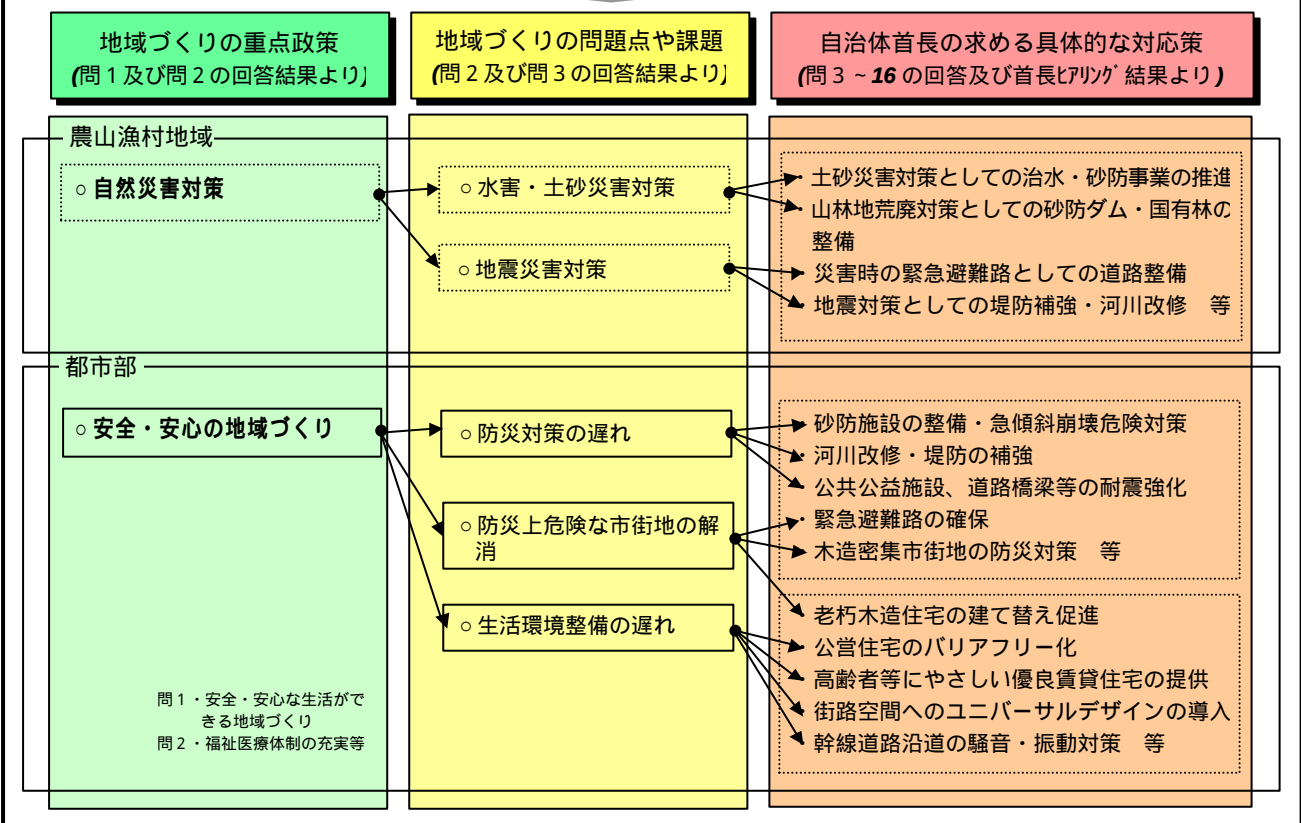
【課題：中部の課題】

以上の点から、中部の課題としては「産業の活性化、競争力の回復」が共通する課題として浮かび上がってきますが、今後の政策展開の細部においては、特に農山漁村地域の場合は既存の地域産業や地域資源活性化への貢献、都市部においては外部資源の円滑な立地促進への貢献が求められるものと予想されます。

安全・安心分野における問題・課題と対応策

「安全・安心」関係の分野について、自治体首長の志向している重点政策と、その背後にある問題・課題、その解決に向けた具体的対応策を体系的に整理しました。

「安全・安心」に関する自治体首長の重点政策・課題と対応策



表中、「地域づくりの重点政策」の小文字については、それぞれの問について農山漁村地域または都市部の代表的な回答

【特徴：回答の特徴】

安全・安心分野の問題・課題に関しては、農山漁村地域では土砂災害をはじめとした災害に対する危機、都市部では災害に対する危機と高齢化社会のもとでの生活環境整備に対する懸念が見られます。具体的な対応策としては、まず災害関連については、農山漁村地域、都市部とも砂防事業や河川改修・堤防補強といった防災事業や緊急避難路の確保・整備が共通して求められており、このほか都市部では、公共施設や道路橋梁の耐震強化、木造密集市街地の防災対策なども求められています。また、生活環境整備関連では、公営受託のバリアフリー化や高齢者に優しい住宅の提供など住宅にかかわるものと、街路空間へのユニバーサルデザインの導入や幹線道路沿いの騒音・振動対策など道路にかかわるものが特に求められています。

【課題：中部の課題】

以上から、中部の課題としては、特に地震に対する構造物の強化や緊急避難路といった防災対策が共通の課題として位置付けられるとともに、農山漁村地域においては土砂災害に対する備え、都市部においては木密市街地に対する防災対策が各々のエリア固有の課題として位置づけられるものと思われます。

交流・連携・参加分野における問題・課題と対応策

「交流・連携・参加」関係の分野について、自治体首長の志向している重点政策と、その背後にある問題・課題、その解決に向けた具体的対応策を体系的に整理しました。

「交流・連携・参加」に関する自治体首長の重点政策・課題と対応策

地域づくりの重点政策 (問1及び問2の回答結果より)	地域づくりの問題点や課題 (問2及び問3の回答結果より)	自治体首長の求める具体的な対応策 (問3～16の回答及び首長ヒアリング結果より)
農山漁村地域 ○連携・交流機能の強化 問1・地域間交流、広域連携 問2・広域交通網の整備	○道路整備	・道路整備の推進 ・地方交付税・道路特定財源の確保 ・市町村合併を推進する地域幹線道路の整備 ・観光産業等の活性化に資する幹線道路の整備 ・医療機関へのアクセス道路整備 等
都市部 ○連携・交流機能の強化 問1・住民参加型の地域づくり 問2・広域交通網の整備	○道路整備 ○まちづくりへの住民参加の促進	・拠点都市へのアクセス道路の整備 ・都市と産業・物流拠点等を繋ぐネットワークの形成 ・市街地への渋滞解消・都市計画道路整備 ・都市高速、環状線整備・交通ネットワーク機能の強化 ・地域住民への理解醸成・協働のまちづくり ・計画策定過程における住民意見等の反映 ・まちづくり等に関する情報の公開・提供 ・TMO等まちづくり組織の育成・官民連携 ・迷惑施設等の設置における地域住民との合意

表中、「地域づくりの重点政策」の小文字については、それぞれの問について農山漁村地域または都市部の代表的な回答

【特徴：回答の特徴】

「交流・連携・参加」分野に関しては、地域づくりの基本方向として農山漁村地域では地域間交流や広域連携の推進、都市部では住民参加型の地域づくりの推進といった相違はあるものの、交流・連携の重点政策として、ともに広域交通網をはじめとした「道路整備」を掲げており、道路が交流・連携を図るうえでなくてはならない基盤として認識されていることがうかがわれます。ただし、道路整備に係わる具体的な対応策については、双方でやや異なった特徴を見せており、農山漁村地域においては「市町村合併の推進」「観光産業の活性化」「医療機関へのアクセス」といったキーワードについて、これらに資する道路整備が求められています。他方、都市部においては「拠点都市へのアクセス」「都市と産業・物流拠点間のネットワーク」「都市高速」「環状線」といった点での道路整備が求められています。

また都市部の「まちづくりへの住民参加」に関しては、具体的な対応策として、全体的には、住民への情報公開や理解醸成といった対話に関するものや、協働のまちづくり・連携といった点が求められています。

【課題：中部の課題】

以上の点から、中部の課題としては、農山漁村地域においては地域間交流や広域連携を背景とした、都市部においては都市間や都市の中心部と産業・物流拠点間を中心とした広域交通網や高速道路・環状道などの道路整備が地域一円の重要な課題として位置づけられるとともに、都市部を中心に住民との対話や協働・連携を基調としたまちづくりへの市民参加の促進が課題として位置づけられるものと思われます。

中部地域の政策課題と求められる主な対応策

以上では、中部地域の問題・課題をつぶさに見るため、特に農山漁村地域と都市部に分けて回答傾向を見ましたが、これらの結果を踏まえ、最後に中部の課題と対応策をあらためて整理してみました。

首長意見から見た中部の政策課題

【生活・暮らし】

- 「生活・暮らし」に関する自治体首長の声からは、特に農山漁村地域を中心に人口減少や少子高齢化への対応が重要な政策課題であると考えられます。

また、特に都市部においては、既存商業地等の停滞が顕著となっており、**中心市街地の活性化**が重要な政策課題と考えられます。

【環境】

- 「環境」に関する自治体首長の声からは、**自然環境の保全**が重要な政策課題ととらえられ、特に農山漁村地域では災害対策も含めた森林の保全が、都市部では、**治水対策**、**ごみ問題**等が各部の重要な課題と考えられます。

【経済・産業】

- 「経済・産業」に関する自治体首長の声からは、農山漁村地域、都市部ともに、既存産業の衰退、就業機会の少なさ等の問題を抱え、特に農山漁村地域では、**地域特性を活かした産業活性化**、都市部では、**産業の再生・高度化**が重要な政策課題と考えられます。

【安全・安心】

- 「安全・安心」に関する自治体首長の声からは、農山漁村地域では、**水害・土砂対策**、**地震災害対策**等の問題を抱え、自然災害への対応が重要な政策課題となっています。

一方、都市部では、**安全・安心の地域づくり**が重要な政策課題として位置づけられ、具体的には防災上危険な密集市街地の解消や街路空間のバリアフリー化などが考えられます。

【交流・連携・参加】

- 「交流・連携・参加」に関する自治体首長の声からは、**連携・交流機能の強化**が重要な政策課題として位置づけられ、特に農山漁村地域では、生活、産業等あらゆる面に絡んだ道路整備、都市部では、都市再生、都市機能の高度化と絡んだ道路整備などを目的に、高速道や環状道などをはじめとした広域交通網の整備が期待されます。

個々の政策課題において求められる主な対応策

人口減少・少子高齢化への対応

- ・若者定住、**UJI** ターンを支える公営住宅の整備
- ・高齢者のための雇用の場の確保 等

中心市街地の活性化

- ・駅周辺での総合的な市街地整備の推進
- ・都心居住の促進
- ・市街地での渋滞解消 等

自然環境の保全

- ・森林育成・間伐など荒廃森林の整備
- ・里山の自然環境保全
- ・リサイクル施設の整備 等

産業の再生・高度化

- ・規制緩和等、企業の進出しやすい環境づくり
- ・港湾機能の高度化
- ・環境関連技術の活用 等

地域特性を活かした産業活性化

- ・水と温泉等地域資源を活かした観光交流による地域活性化 等

安全・安心の地域づくり

- ・高齢者等にやさしい優良賃貸住宅の提供
- ・医療機関へのアクセス道路
- ・河川改修・堤防の補強 等

連携・交流機能の強化

- ・都市高速・環状道路整備による都市交通ネットワーク機能の強化
- ・拠点都市へのアクセス道路 等